



様式第10号（第14条関係）

令和7年6月30日

令和6年度持続可能な地域づくり団体支援寄附金実績報告書

鳥取県知事 平井 伸治 様

住 所 鳥取県東伯郡琴浦町宮木 239

団体名 一般社団法人熱中ことうら

代表者職・氏名 代表理事 足立日出男

令和6年度中に交付を受けた寄附金について、下記のとおり活用して事業を実施しましたので、持続可能な地域づくり団体支援寄附金交付要綱第14条第1項の規定により、関係書類を添えて報告します。

記

1 寄附金受入額 令和6年度合計 1,000,000円

2 添付書類

- (1) 寄附金活用実績報告書＜様式第10号の2＞
- (2) 寄附金活用収支決算書＜様式第10号の3＞
- (3) その他参考資料

様式第10号の2（第14条関係）

寄附金活用実績報告書

事業名	一般社団法人熱中ことうらの運営事業
実施期間	令和6年4月1日～令和7年3月1日
事業内容 ※対象者の範囲や 人数、実施方法等を 具体的に記入。	1. とっとり琴浦熱中小学校の開催 : 毎月第4土曜日 第11期（R6.4月～9月）生徒60人、第12期（R6.10月～R7.3月）生徒62人 2. 他校との連携・交流 全国の連携校及び関連する自治体に出向き、事務局や生徒・講師等と交流することにより、本校運営の参考とした。 ・全国事務局会議（オンライン開催）：毎月第2火曜日、毎回参加。 ・北海道とかち熱中小学校、宮崎こばやし熱中小学校7周年記念事業に各3人派遣。 3. 「椿の森」整備、鑑賞会 ・毎月第2日曜日に生徒会が「椿の森」（琴浦町内）整備ボランティア実施。毎回6、7人参加。永年のサポート活動によって「椿の森を後世に伝える会」が結成され、3月9日には初の「椿まつり」を開催、1,000人超の見学者が詰めかけた。 4 地域振興活動への参加 : 以西振興協議会開催のイベント等に参加 ・軽トラ市 : 5月、7月、9月、11月、12月に実施。生徒会が「古本市」出店。 ・以西夢まつり : 8月3日（土）、生徒約10人が参加。

事業実施の 成果・効果 (見込み)	・とっとり琴浦熱中小学校の運営を核として、地域の未来を切り開く人材を育成する。 ・県内各地から集まる生徒（年間延べ約 130 人）と、全国から招請する講師先生、姉妹校の生徒が共に学び、交歓することによって、交流人口・関係人口の増加を目指す。 ・学習の成果を地域に還元することによって、鳥取県における地方創生に寄与する。 当法人は上記の 3 点を主要目的としており、大きな成果が見られた 1 年であった。
----------------------------------	--

※活用事業が複数ある場合には、事業ごとに作成、又は事業の内訳がわかるように記入すること。

※提出期限までに成果・効果を示すことが困難な場合は、その見込みを記載すること。

様式第10号の3（第14条関係）

令和6年度寄附金活用収支決算書

【収 入】

区 分	金額（円）	内 訳
支援寄附金	1,000,000	
自己資金	1,708,000	熱中小学校授業料、企業協賛金
補助金	3,299,000	企業版ふるさと納税
繰越金	463,544	
その他	35,917	寄付金、利息など
収入 計	6,506,461	

【支 出】

区 分	金額（円）	内 訳
旅費・交通費	1,482,613	講師旅費、送迎費
人件費	1,568,869	事務局員2人
会議費	131,433	「先生を囲む会」講師出席費用
広告宣伝費	53,742	生徒募集チラシ印刷代ほか
通信費	158,648	電話、ネット等
消耗品費	60,847	コピー用紙、ファイル等
諸会費	200,000	負担金
賃借料	96,401	コピー機借り上げ
減価償却費	58,401	
雑費等	167,309	生徒交流会、皆勤賞等
繰越金	2,528,198	
支出 計	6,506,461	

※支出区分は、謝金、旅費、印刷製本費、消耗品費など、経理上の区分名で記載すること。